Chor FLAT
The 17th Regular Concert

客演指揮●八尋和美
指　　揮●谷本喜基・谷崎禎治
ピアノ●畠山正成

G.P.da Palestrina
Stabat mater dolorosa

新実徳英
川崎洋の詩による五つの混声合唱曲
やさしい魚

Chor FLAT presents
《2022 Cheering Songs》
ひまわりの約束、パプリカほか

コール・フラット ―第17回定期演奏会―

2022.7.23[土]
13:30 開演

浜離宮朝日ホール
(都営地下鉄大江戸線築地市場駅下車 A2出口すぐ■朝日新聞東京本社新館2F)
入場無料・全席自由

●13:00より開場いたします　●未就学児のお子さまは、Chor FLAT presents《2022 Cheering Songs》にご入場になれます。他の曲は親子休憩室でお聴きになれます　●チケットの取り扱いは、団員かWebサイトまで
Web Site ▸ https://sites.google.com/site/chorflat/

Profile

八尋和美（やひろ・かずみ）——客演指揮

1956年東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。声楽を矢田部勁吉、リア・フォン・ヘッサート、磯部威、ピアノを小田雪江、指揮法を渡邊暁雄の諸氏に師事。大学卒業後、有志とともに東京混声合唱団を設立。コンサートマスター等を務めた後、東京混声合唱団指揮者に就任。全国的な演奏活動の他、アマチュア合唱団の指導、合唱指導者の育成にも優れた手腕を発揮。1982年文化庁芸術家在外研修員として、東西両ドイツにて合唱指揮法の研鑽を積む。1997年には長年の功績により東京混声合唱団正指揮者の称号を与えられる。長らく東京藝術大学講師を務めた後、現在、くらしき作陽大学客員教授。
Chor FLATにも学生時代に薫陶を受けたメンバーが多数在籍している。

谷本喜基（たにもと・よしき）——指揮

和歌山県出身。5歳よりピアノを始め、高校2年次に声楽に転向。東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。現在は都内を中心に数々の合唱団の音楽監督・指導者を務めるほか、指揮者、ピアニスト、アンサンブル歌手、イングリッシュハンドベル奏者、またアレンジャーなど多岐にわたる活動を展開している。合唱指導分野において、自身の経験に基づいた理論と実践両面からの的確なアプローチには定評がある。近年では自身が主宰する音楽団体「イコラ」のプロジェクトを盛んに行っており、特にオンライン合唱団イコラ・リモート・クワイアの活動は、プロ・アマの垣根を越えたコロナ禍における活動スタイルの1つとして各方面より注目を集めている。Vocal Ensemble 歌譜喜、ヴォーカル・アンサンブル カペラメンバー。プロ室内合唱団Icola Chamber Choir音楽監督。BHSミュージカル研究所講師。

畠山正成（はたけやま・まさなり）——ピアノ

1990年新潟県生まれ。音楽学士。東京藝術大学音楽学部附属高等学校でピアノを専攻した後、同学部学理科に進学。学内で2013年度安宅賞を受賞後、アルノルト・シェーンベルクの声楽曲にみられる作曲技法について卒業論文を発表。コレペティートルとして《蝶々夫人》《ヘンゼルとグレーテル》《修道女アンジェリカ》《不思議の国のアリス》などのオペラ上演を支援したほか、歌手・合唱団との共演、音大・芸大受験生指導などの音楽活動を行なっている。

谷崎禎治（たにざき・ていじ）——指揮

5歳から18歳まで鎌倉のグロリア少年合唱団に所属。厳格なキリスト教精神を柱とする同団にて、ローマ法王ヨハネ・パウロ2世との謁見、小澤征爾ら国内外の著名演奏家との共演、イタリア及びカナダの大聖堂での演奏会やミサ奉仕を経験し、西洋宗教音楽を身体で学ぶ。
同団卒団後は早稲田大学混声合唱団に入団。第52代学生指揮者として130人強の団員を率いた。在学中、八尋和美、関谷晋、清水敬一、浅井敬壹ら各氏の薫陶を受け研鑽を積む。2004年に同期と共にChor FLATを立ち上げ、以来18年間歌う傍ら指揮も担当、団員と深い信頼関係を築いている。

Chor FLAT（コール・フラット）

Chor FLAT（コール・フラット）は、早稲田大学混声合唱団出身メンバーが中心となって2004年に設立し、以来、合唱は初めてという人も含め、様々なバックグラウンドの仲間を増やしながら活動の幅を広げている混声合唱団である。年に一度の定期演奏会と東京都合唱祭への参加を中心に、仲間達とともに歌を愉しんでいる。コンセプトは、1.フラっと立ち寄れる、2.人間関係がflat（平ら）、3.音がフラット（♭）しない技術を持つこと。

Access

浜離宮朝日ホール（朝日新聞東京本社・新館2階）

■電車
●「築地市場駅」都営大江戸線（A2出口）すぐ ●「築地駅」東京メトロ日比谷線（1、2番出口）より徒歩8分 ●「東銀座駅」東京メトロ日比谷線／都営浅草線（6番出口）より徒歩8分 ●「汐留駅」都営大江戸線（新橋駅方面改札口）／新交通ゆりかもめ（改札口）より徒歩10分 ●「新橋駅」JR（汐留口）／東京メトロ銀座線（1、2番出口）／都営浅草線（改札口）より徒歩15分

■タクシー
●「新橋駅」（銀座口）より5分 ●「銀座駅」より5分 ●「東京駅」（八重洲中央口）より15分 ●「浜松町駅」（北口）より10分
※「朝日新聞社 正面玄関へ向かってください」とドライバーにお伝えください。

※ホールに駐車場はございません。近隣の有料駐車場をご利用ください。

ご来場のお客さまへ大切なお願い

コール・フラットでは、新型コロナウィルス感染拡大を防止する観点より、以下の点をお願い申し上げます。

●ご来場の際にはマスクの着用をお願いします
●ご入場には、裏面に氏名と連絡先をご記入いただいたチケットをお持ちください
●花束等の差し入れはご遠慮させていただきます
●終演後の歓談タイムは実施いたしません
●次に該当する方はご入場をお控えいただきます
・37.5℃以降の発熱がある方
・咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、下痢、嘔気・嘔吐の症状のある方
・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある方
・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴および当該在住者との濃厚接触がある方